

所 報

(2005.3.1～3.31)

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』557号 (2005年4月)
『地方社会運動史・労働運動史研究の現状—1990年代初頭までを中心に』(ワーキング・ペーパー No.21)

□図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	52	25	77
受 贈	41	28	69
合 計	93	53	146

□閲覧サービス

閲覧

開館日数 26日
閲覧人員 29名
貸出図書 17冊

コピーサービス

学外 19件 3535枚
学内 6件 189枚

日 誌

- 1日 事務会議
2日 『日本労働年鑑』編集会議
戦後労働運動研究会
テーマ：「各担当時期の収録資料について」
報告者：芹澤壽良，早川征一郎
9日 『日本労働年鑑』編集会議
12日 加齢過程における福祉研究会
テーマ：「高齢者の見守りやサロン活動—その地域福祉における意義と限界」
報告者：嶺学（法政大学名誉教授）（予定講師の都合により交代）
16日 運営委員会
議題①今年度研究員総会の総括について
②資料保存のあり方について

- ③文献月録の分類表の改訂について
④客員研究員の期間の延長について
⑤来年度大原社研の新教員歓迎行事について
⑥その他

- 『日本労働年鑑』編集会議
18日 協定会研究会
テーマ：「復刻資料の確定」
報告者：梅田俊英，横関至
22日 事務会議
23日 研究員会議
月例研究会
テーマ：「地方社会運動史研究の現状—愛知県自治体史を中心として」
報告者：梅田俊英
『日本労働年鑑』編集会議
24日 法政大学学位授与式
25日 田沼祥子氏より田沼裁判資料（段ボール1箱）受贈
28日 共同研究プロジェクト ジャーナリスト・ユニオン研究会
テーマ：「広告労働者の個人加盟労組の形成について」
報告者：串部満夫氏（元関東広告労協事務局長）
30日 『日本労働年鑑』編集会議

大原社会問題研究所雑誌 No.560 (2005年7月号)
2005年7月25日発行
定価 1,000円 (本体952円)，年間購読料12,000円
編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所
所長 相田利雄
〒194-0298 東京都町田市相原町 4342
電話 042 (783) 2307